

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト

「子育て実践仲間の会」(第7回)

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクトでは、この地域に生まれ、暮らす子どもたちの健やかな育ちを応援するため、さまざまなとりくみをおこなっています。発達心理学、栄養学、助産学分野の研究をはじめ、母子支援の活動を進めて、子育てにさまざまに携わっているみなさんと幅広く連携していきたいと考えています。

以下に、本プロジェクトによる「子育て実践仲間の会」の第7回開催をご案内いたします。子どもの発達の面白さや育つ過程でのさまざまな問題を語りあい、互いの子育て実践を励ましあう仲間づくりをめざしています。

みなさんのご参加をお待ちしております。

第7回は下記の内容でおこないます。

日時：2009年12月12日(土) 18時～20時

会場：滋賀県立大学交流センター2階研修室

(開示時刻、場所とも前回までとは異なります
のでご注意ください。)

参加費無料、また事前登録も必要ありません。



話題提供者

八木英二氏：京都橘大学人間発達学部児童教育学科教授

プロフィール：滋賀県立大学の1995年開学以来、人間文化学部教授として人間関係学科の専門教育および全学教職課程の教育学分野を担当されてきました。2009年度から現職となりましたが、引き続き教員養成に携わりつつ、「子どもの遊びと学力形成」「教育における国際的合意の形成」を研究テーマとして活躍しておられます。

テーマ：保育および保育士における専門性、専門職性

内容：乳幼児の発達と生活を守る仕事として、保育士の果たす役割は大変重要です。日々の実践を充実させるためには、高度な専門性がもとめられます。他方、保育士の専門職性についての理解は社会的にはまだまだ充分とはいえません。教師の専門性、専門職性とも対比しつつ、保育士が自らの専門性をいかに育むべきか、専門職としての社会的処遇をいかに向上させていくかなど、今後のとりくみへの問題提起となるお話をしていただく予定です。

連絡先：滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト

〒522-8533 彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学人間文化学部 竹下秀子研究室気付

Tel.: 0749-28-8444 Fax: 0749-28-8559 E-mail: hideko@shc.usp.ac.jp